

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・農業経営塾では、経営管理に関するカリキュラムや個別課題解決のための面談に加え、開塾前の受講生面談を行うことで意識レベルを調整するなど、より効果の上がる手法で運用した結果、経営能力を備えた農業者等18名を確保できた。 ・経営感覚に優れた女性の育成を目的に、29年度から2カ年にわたるカリキュラムで女性農業経営士養成講座を開講し、15名が女性農業経営士に認定された。また、おおいたAFF女性ネットワークと連携し、農業経営研修を実施したことにより、女性の経営参画や起業に向けた意識醸成等が図られた。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者確保のため、県内外で就農相談会を20回実施したほか、移住や県内就職を所管する部局との連携により、県内外で開催された40回の相談会に参加し、延べ668名に対して移住就農等の情報を提供した。また、東京で移住・就業合同相談会を開催し、55組69名の参加があり、移住希望者に仕事としての農業に対する理解を促進した。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模経営体の栽培管理体制の確立に向け、管理圃場単位の収量が把握できる収量コンバインを導入し、土壌データに応じた施肥対策等を実証することで、収量向上を図った。 ・品質のバラツキ等を改善するため、栽培環境モニタリングシステムを県下で15ha導入することで、県オリジナルいちご「ベリーツ」の高品質化と安定生産を図った。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(30年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	元年度の方向性	
①	農業経営体法人化推進事業	21,167	A	継続・見直し	206
	次世代農山漁村女性リーダー育成事業	13,026	A	継続・見直し	207
	林業事業体強化推進事業	195,293	A	継続・見直し	208
②	UIJターン就農者拡大対策事業	41,945	A	継続・見直し	209
③	スマート農業推進事業	24,241	A	終了	210
	水産研究施設機能移転整備事業	136,891	A	終了	211

【VI. 施策に対する意見・提言】

○第9回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会(H30.7)
 ・新規就業者の中には長続きしない方もおり、外国人技能実習生の活用も含め、その解決策について、行政と一緒に考えていきたい。

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・農業経営相談所にコーディネーターを設置し、農業者に対する個別課題解決に向けた支援体制を強化するとともに、農業経営塾や各種研修会の開催、農業経営塾の卒塾生へのリカレントセミナーなど継続的なフォローアップにより、経営管理能力の向上を図り、法人化を促進する。 ・就農学校及びファーマーズスクールを中心に、初期の技術研修から経営発展に向けたフォローアップに至るまで、一貫した支援体制で新規就農者の確保に取り組む。 ・女性農業経営士の育成やネットワークづくりなどにより、女性の経営参画や起業を促進する。 ・高齢者、女性、障がい者、外国人など多様な人材の活躍を促進するための就業環境の整備等に取り組む。 ・ドローンを活用した生育診断技術(白ねぎ、茶)や自走式リモコン草刈り機の開発・実証、圃場管理システムの普及拡大などにより、作業の省力化等を図る。